

## 資源ごみ収集(週1回)

## 対象品目

## ①空き缶

一斗缶以下の大きさのもの(ただしスプレー缶・カセットボンベ類は別袋で)



## ②空きびん

ガラス製の空きびんで、一升びん以下の大きさのもの



## ③ペットボトル

飲料水・食品品・ラベルなどの部分に



## ④金属製の生活用品

なべ・灰皿・アルミ箔などの金属製の生活用品で最大の辺または径が30cm以下のもの、あるいは棒状で1m以下のもの(ただし、ホーロー製品は除く)



## ⑤スプレー缶・カセットボンベ類

塗料スプレー(ラッカー等)は除く

必ず中身を使い切り、穴はあけない。透明または半透明の袋に入れ、その他の対象品目とは別袋でお出ください。



## 対象外

◎対象外のもは普通ごみへ

- ホーロー製の生活用品
- せともの類(リサイクルできないため)

- 塗料スプレー(ラッカー等)
  - ▶中身を使い切り、穴をあけず。
- 鉄線や銅線など線状のもの
- 鉄アレイなどの金属でできた重量物(選別時に支障をきたすため)

- 有害な薬品や塗料の入った缶・びん
  - ▶販売店やメーカーに相談してください。
- 包丁やはさみ、千枚通し等の鋭利なもの

## 出し方のポイント



空き缶・空きびん・ペットボトルは、中身を出して、さっと水洗いしてね。

空き缶・ペットボトルは、中身を出して、さっと水洗いしてね。

ペットボトルのラベルは、ボトルからはずして容器包装プラスチックへ。

空きびん・ペットボトルについているキャップは、はずす。プラスチック製のものは容器包装プラスチック、金属製のものは資源ごみへ。



## 容器包装プラスチック収集

## 対象品目

マークの表示があるもの

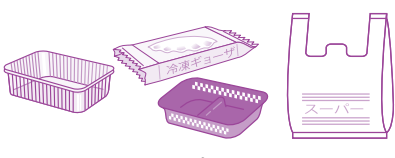
## ①ボトル・カップ・パック類

キャップやふたをはずしてからいっしょにお出ください。



必ず汚れは洗ってからお出ください。

## ②袋・ラップ・トレイ(皿型容器)類



発泡トレイは、スーパーマーケット等でも店頭回収が行われています。

## ③プラスチック製のチューブ類・その他



キャップやふたをはずしてからいっしょにお出ください。中身の残っているものは普通ごみにお出ください。

## 対象外

◎対象外のもは普通ごみへ

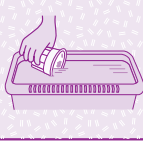
- 商品の付属品 飲料パックのストロー 弁当のスプーン 洗濯石鹸の計量スプーンなど

- 商品そのもの おもちゃ ビデオテープ・CD・DVDのケース ライター ボールペン・定規などの文具 歯ブラシ 洗面器・バケツ 電子機器(携帯電話・モバイルバッテリー等) 電池(乾電池・リチウムイオン電池等)



## 出し方のポイント

中身を使い切ってから出してね。汚れは洗ってから出してね。



容器包装プラスチック以外のものは混ぜないでね。

電子機器や電池は拠点回収等を出してね。

## 古紙・衣類収集(週1回)

## 対象品目

## ①新聞・折込チラシ

片手で持ち上げられる程度の量までを四つ折りし、ひもで束ねてお出ください。または、新聞販売店で配られている新聞回収袋でお出ください。



## ②段ボール

粘着テープ・カーボン紙(宅配伝票)をはがし、折りたたんで10枚程度までをひもで束ねてお出ください。



簡単に取れない金属製の留め具ははずさなくてもかまいません。

## ③紙パック

水洗いして、切り開き、乾燥させてから、ひもで束ねるか、中身の見えるごみ袋に入れてお出ください。



マークの表示があるもの



## ④雑誌

週刊誌・専門誌・漫画本・単行本・カタログ・教科書・パンフレット・辞典など片手で持ち上げられる程度の量までを、ひもで束ねてお出ください。



雑誌をとじている留め具はそのままでお出ください。

## ⑤その他の紙

ひもで束ねるか、中身の見えるごみ袋に入れてお出ください。



下記の対象外のものを除き「新聞」「段ボール」「紙パック」「雑誌」以外の紙は「その他の紙」でお出ください。

## ⑥衣類

ジャケット・シャツ・ズボン・セーター・スカート・ジーンズ・コートなど



洗濯し、乾かしてから、中身の見えるごみ袋に入れてお出ください。雨などで衣類が濡れないよう袋の口をしっかりと閉じてお出ください。

## 対象外

◎対象外のもは普通ごみへ ◎汚れたものは、品目に関わらず対象外となりますので普通ごみへ

## ②段ボール

- アルミコーティングされたもの
- ワックス加工されたもの

## ③紙パック

- 内側がアルミコーティングされたもの

## ④雑誌

- 紙以外の部分・雑誌の付録(DVDなど)・ビニール袋や布製の表紙など

## ⑥衣類

- 作業服 ●ダウンジャケット ●革製衣類 ●綿(わた)入りのもの ●ビニール製のもの ●衣類以外のもの(タオル・シーツ・カーテンなど)

## ⑤その他の紙

このマークの中には紙としてリサイクルできないものも含まれますので、マークがついていても次のものは対象外です。

- 油や食べ物の残りかすが付着した紙
- 紙おむつ
- ティッシュペーパー等の衛生紙
- 防水加工された紙(紙コップ、カップめん、アイスクリームやヨーグルトの容器など)
- においのついた紙(洗剤や線香の紙箱、石鹸の包装紙など)
- 圧着はがき
- 写真、写真プリント用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙(宅配便の複写伝票など)
- 感熱紙(ファックスの用紙、レシートなど)
- 銀紙
- 捺染紙(アイロンプリント紙など)
- 感熱発泡紙(点字などに使用する加熱すると盛り上がる紙)

## 粗大ごみ収集(有料)

家庭の日常生活から出されるごみで、最大の辺または径が30cmを超えるもの、あるいは棒状で1mを超えるもの。また家庭の引越しや大掃除などで一時的に多量に出されるごみについても、有料で収集します。品目ごとに料金が定められていますので、粗大ごみ収集受付センターでご確認ください。

## 受付センターが確認する項目

- 住所 ●氏名 ●電話番号(連絡先)
- ごみ置き場の場所
- 粗大ごみの品目や大きさ、数量
- ※同じ品目でも、大きさにより料金が異なるものや粗大ごみの品目がないものについては、幅・奥行・高さの合計により料金設定しているため、大きさを確認しています。

## 受付センターからお伝えする項目

- 収集日
- 受付番号
- 品目ごとに必要な料金



## 粗大ごみ収集受付センター

## インターネットでの申込み先

24時間、365日、いつでもお申込み可能です。



画面の案内に従ってお申込みください。お申込み内容の確認のため、お申込み時の連絡先に粗大ごみ収集受付センターからご連絡する場合があります。

## ご家庭からの固定電話での申込み先

☎ 0120-79-0053 (通話料) (無 料)

## 携帯電話・スマートフォンでの申込み先

☎ 0570-07-0053 (通話料金) (必要です)

受付日/月～土曜日(祝日も受付しています) 9:00～17:00

12月29日～1月3日の間は受付を休ませていただきます。月曜日や祝日の翌日、また受付開始直後は申込みが多く、電話が繋がりにくい場合があります。

## 出し方と注意

- 手数料券(シール)に受付番号または氏名を記入し、品目1点ごとによく見るとところに貼り付けてお出ください。
- 受付センターでお知らせした収集日の午前9時までに家の前(または指定場所)にお出ください。
- 収集が終わるまで、手数料券の「購入者控(領収書)」を保管してください。



## 粗大ごみ処理手数料券の購入方法

- ①受付センターで手数料を確認後、取扱店で品目1点ごとに「粗大ごみ処理手数料券」(以下、手数料券)を購入してください。
- ②手数料券は、200円、400円、700円、1,000円の4種類です。手数料券はシールになっています。粗大ごみを出すときに、よく見るとところに貼ってください。
- ③手数料券は、「粗大ごみ処理手数料券取扱店」のステッカー表示がある大阪市内のコンビニエンスストア、スーパーマーケット、郵便局(大阪北郵便局、新大阪郵便局、簡易郵便局を除く)、各環境事業センターなどで販売しております。

聴覚・音声機能・言語機能障がいなどのある方はファックス・はがきで申込みができます。

住所・氏名・粗大ごみの品目や大きさ、数量をファックス用紙・はがきに書いて次のとおり申し込んでください。(ファックスの場合はファックス番号もお書きください)ごみは家の前(または指定場所)にお出ください。収集車が入れない場合は、ファックス用紙に「進入不可」と書いてください。

## ファックスの場合

- ①ファックス番号へ送信してください。
- ☎ 0120-53-4153 (通話料無料)
- ②受付センターから収集日・受付番号・品目ごとの手数料をファックスでお知らせします。

## はがきの場合

- ①城北環境事業センターへ送付してください。
- ②城北環境事業センターから収集日・受付番号・品目ごとの手数料をはがきでお知らせします。